

猫町 (2006)

メディア オリジナルビデオ アニメ

ジャンル

製作国 日本

時間 42分

【解説】

アーティスティックな側面の強い、静止画を主体とした映像コンテンツ「画ニメ」の一環として制作された作品。 旅を続けていく中で、やがて右を向いても左を見ても猫・猫・猫だらけの街に迷い込んでしまった男。言い知れぬ恐怖の中で、彼の精神の均衡が崩れていったのか、やがて現実にはあり得ない幻想的な情景が彼の視野を支配していく……。 詩人・萩原朔太郎が書いた唯一の小説に版画家の金井田英津子が挿絵をつけた『猫町』を題材に、CM映像の編集を生業とする浦浜昌二郎が監督を務めた一編。基本的には金井田の独創的な画風をフィーチャーする形式で映像化しており、朗読は作家兼ロックミュージシャンの町田康が担当している。

【クレジット】

監督 浦浜昌二郎

原作 萩原朔太郎

音楽 海田庄吾

版画 金井田英津子

朗読 町田康